

福島町だより

第151号
2月25日
福島町町内会
広報委員会発行

役員会の報告

平成二十九年二月役員会
二月十五日(水)



- 町内会長挨拶
市長選挙について。
根上地区会長は一月より新しい組織となる。
今年の雪は一度降りましたが、今後も除雪の心配もあまりないかと思う。
- 土木委員会
班長会で要望の四班側溝の蓋鳴りを確認する。
・精米所横のフェンスが完成。
・六班の通路の舗装を、二月下旬着工、三月竣工で行う。
■福祉厚生委員会
今年から活動を増やしていきたい。
・見守り隊の見直しを考えている。
・しらすぎの里はパトカーが通学時に巡回。
・今年も地域福祉の研修を、委員の人に受けてほしい。
・助け合い活動整備事業立ち上げを市が助成。
・高齢者の見守りSOSネットワークメールサービスを市が行う計画あり。
- 生活環境委員会
アメリコ防除を六月最終か七月二週目に行ないたい。
他町と比べ、福島市の防除範囲は大きい。
- 広報委員会
一月よりカラー化、月間化がスタート。
・ホームページの修整を進行中。
- 自主防災会
・防火用水の水替え要望について検討。
■防災委員会
・十一班の班の避難所の看板が壊れているので確認する。
■生産組合
・競歩大会の時、田んぼへの横断ができないことを周知する。
- 議会報告
・新しい市長のもとで三月六日から議会が開催。
・各種団体を対象とした議会報告会が二月最後となる。
■その他
・公民館調理室のエアコンが故障。
市から修理費の補助が出るか確認する。

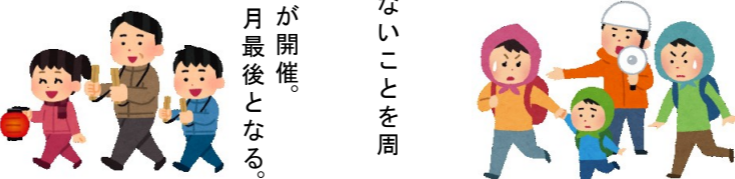
班長会の報告



一月二十二日(日)
福島町会館

班長会は一月・七月・十二月の年三回実施されます。各班の町民の皆様のご意見・ご要望を承ります。町内会からお願いもございませう。自治体の協力が必要な件は除きまして、ほんの一部を紹介致します。

■ご要望
・側溝の中を掃除したいが、フタが取れない・・・



お知らせ

■能美生活倶楽部
能美市主催健康教室
(六十五歳以上)
・第二第四火曜日
三月十四日・二十八日 午前十時～

■おきらくカフェ
百円で喫茶店級の珈琲をご提供。
・三月八日(水)午後一時三十分～
共に福島町会館にて。お誘い合わせの上、ご参加下さいませ。

■合掌地蔵春の法要
三月十九日(日) 午前八時三十分
旧福島斎場跡地で
合掌地蔵、春の法要を行います。
場所は、セレモニーホール石川根上さんの北側です。
沢山の方の参加をお願いいたします。



福島町会館にフタを取るためのジャッキがあります(写真)。ご利用下さい。
・夜回り用の拍子木の破損は町内会長までご連絡を。
■お願い
・新入居者・世帯主の変更などの情報を、速やかに町内会長までご連絡下さい。

日吉神社より



■氏子総代の退官と着任
長年氏子総代をご奉仕された岡田忠夫さんが退官されました。これまで日吉神社にご尽力して頂き誠に有難うございました。新たに朝日勉さんが町内会神社係と氏子総代の兼務で着任しました。

■新入学児童交通安全祈願祭
三月二十六日(日)午前十時より交通安全祈願祭を執り行います。新入生の皆さんのお参りをお待ちしております。

■日吉神社祭典及び諸行事予定
平成二十九年
三月二十六日(日) 新入学児童交通安全祈願祭
四月九日(日) 老人会境内掃除
四月十五日(土) 春祭り
五月七日(日) 浜小PTA境内掃除
六月二十二日(木) 夏越大祓式
七月二十三日(日) 五ノ八班境内掃除
九月十日(日) 浜小PTA境内掃除
九月十七・十八日(日・月) 秋祭り、初老厄除
十月八日(日) 九ノ十二班境内掃除
十月十六日(月) 神明祭
十一月十二日(日) 十三ノ十七班境内掃除
十一月二十日(月) えびす講祭
十一月二十六日(日) 厄除け祈願、ご長寿年祝
十二月二十二日(金) 師走大祓式
平成三十年
一月一日(月) 元旦祭
一月十四日(日) 左義長



第四十一回全日本競歩大会



今年からは新しく、福島町町内での開催となります。当日は交通規制などがあり、近隣の皆様のご協力をお願いいたします。

■開催日 平成二十九年三月十九日(日)
■スタート時刻(いずれも午前)
・八時四十分 中学生女子
・九時十分 中学生男子
・九時五十分 男子全日本・アジアン・学生選手権
・十一時四十分 女子全日本・アジアン・学生選手権

■場所
公益財団法人日本陸上競技連盟公認能美市営二十キロコース根上北部児童センター前の県道*図参照



今年大会は例年同様、アジア選手権を兼ねての開催となり、八月に開催されます世界陸上やユニバーシアード競技大会の代表選考レースとなっております。
*詳細はホームページや能美市教育委員会スポーツ課にご確認ください。

能美市教育委員会スポーツ課
能美市大成町又一八番地(根上総合文化会館内)
電話：〇七六一・五八・二二七三



■緑の県道がコースです

福島町の歴史資料と御札

昨年十二月号の福島町だよりで、昔の資料を電子データで保存したいと載せましたところ、七班東の川畑さんより、昔の印刷物があるので見てみませんかという連絡がありました。早速お宅に伺い資料をお借りしましたら、福島町の今昔とともに、私が見る事ができなかったかわら版であり興味を引きました。それは福田晋さん編集の、百寿老人会から出版された「その後の福島老人クラブかわら版」福島百寿会から出版と版名が変わっていかう様で面白く、興味を持ちました。預かったかわら版は二十七期で、一番新しいものは八十号です。すべてが残っているわけではありませんが、なかなか面白い内容でした。

谷本知事からの表彰状や、老人会で行った春祭り前の神社掃除の事、慰安会の案内、福島島の託児所の学芸会の写真等内容は多岐にわたります書かれていました。

昔の資料はなかなか残っていません。今回預かりました資料は電子データとして大事に保存していきます。貴重な資料をお貸し下さった川畑さん、有難うございました。



広報委員リレー見聞録

■日本語の豆知識
今回は、日本語にはなぜ漢字、ひらがな、カタカナがあるのか?について記述したいと思っております(三種の文字を使うのは世界で日本だけ)。
漢字は、表意(表語ともいう)文字の一つで、古代中国で生まれ日本に伝来してきたもので、一字一字がそれぞれ一定の意味を表しています。
補足：「畑」「罎」など日本で生まれた漢字(国字)または和製漢字ともいいます。国字は意味が分かりやすいのが特徴で、現在千五百字ほど存在しています。なお、漢字全体では漢和辞典に載っているもので、五万字ほどあります。

ひらがな(平仮名)は、平安時代(八世紀末)十一世紀末に漢字の音だけを示す文字として生まれ、万葉仮名(古代日本で、国語表記のために一字一字が音を表す表音文字として用いた漢字)で、特定の意味は表しません。
補足：(漢字↓カタカナ)阿→ア 伊→イ 宇→ウ 衣→エ 於→オ など。
かたかな(片仮名)も平安時代で、ひらがなより百年ほど早く、万葉仮名に用いられていた漢字の画の一部を省略して生まれたものです。お寺の修行僧が、お経を読みやすくするため漢字の横に、漢字の一部を使った簡単な文字を考案し、メモ書きしたのが始まりです。
補足：(漢字↓カタカナ)阿→ア 伊→イ 宇→ウ 衣→エ 於→オ など。

公民館清掃とリサイクルの日

■公民館清掃
・三月 十二日 第十二班 東
・三月 二十六日 第十二班 西

※予定が行事と重なった場合は翌週に変更となります。
※清掃日に変更がある時は、防災無線でお知らせいたします。
※班長さんは自班の皆さんに声掛けを行い、たくさんの方で清掃を行えば時間もかからず参加者の負担も軽減しますのでよろしくお願ひします。

■リサイクルの日当番
・三月 十一日 第六班・七班西の班長さん

※欠席される場合には、必ず交代要員を出してください。

※町民の皆様へ収集時間と場所は以下のとおりです。
・時間 午前七時三十分～午前八時三十分
・場所 福島町保育園駐車場

※回収品は新聞、雑誌、チラシ、段ボール、アルミ缶、スチール缶、空き瓶、ペットボトル、廃油(食用油)、電池、蛍光灯、水銀を使用した温度計や体温計などです。

